

“明治安田生命 ふるさと関西を考えるキャンペーン46年目”
冊子「ノスタルジック関西」を発行

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、2021年度の「関西を考える会」の冊子「ノスタルジック関西」（A4判・本文96ページ）を発行します。

明治安田生命「関西を考える会」（代表 浅村 真吾）は、1976年（昭和51年）以来、地域・社会貢献活動の一環として関西の歴史・文化を探る活動を続け、毎年さまざまなテーマ（※1）で冊子を発行してきました。

46年目にあたる今回は、「ノスタルジック関西」と題して、有識者85人からいただいたコメントを中心に、関西2府4県の重要伝統的建造物群保存地区、重要文化的景観をはじめとする、昔ながらの趣を残す町並みや景観、レトロスポットなどを掲載・紹介しています。

本冊子は関西一円の方の多くの方にお読みいただくため、関西2府4県の図書館等にも寄贈します。

当社は、「地域社会との絆」を大切に、「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしており、今後も本活動を通じて、関西の活性化によりいっそう貢献していきます。

（※1）近年の冊子テーマについては、[別紙](#)をご参照ください

【冊子に掲載されている町並みや景観（抜粋）】

- 滋賀県 菅浦の湖岸集落景観、五個荘金堂（農村集落）、近江八幡（商家町）
- 京都府 伊根浦（漁村）、美山町北（山村集落）、琵琶湖疎水、祇園新橋（茶屋町）
- 大阪府 船場、浮世小路、富田林（寺内町・在郷町）、日根荘大木の農村景観
- 兵庫県 城崎温泉街、生野鉱山、伊丹市郷町、北野町山本通（港町）、モトコー
- 奈良県 生駒ケーブル、奈良町、今井町（寺内町・在郷町）、五條新町（商家町）
- 和歌山県 雑賀崎、ぶらくり丁商店街、蘭島、湯浅（醸造町）、熊野古道

冊子は無料（おひとりさま1冊限り）で、郵送により配付します（※2）。ご希望の方は、ご送付先（お名前、ご住所、電話番号）をメモ等にご記入のうえ、送料310円分の切手を同封して、封書にて明治安田生命大阪本部「関西を考える会」あてにお送りください。

〒541-0054

大阪市中央区南本町1-7-15 明治安田生命堺筋本町ビル9F

明治安田生命大阪本部「関西を考える会」 TEL 06（6260）2513

詳しくは当社公式ホームページ「明治安田生命 関西を考える会」（※3）をご覧ください。

（※2）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、原則郵送による配付とさせていただきます。「関西を考える会」、または関西2府4県の当社「ご来店窓口」にてお受け取りを希望される場合、事前に「関西を考える会」までお問い合わせください

（※3）<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/kansai/>

以上

<ご参考：明治安田生命「関西を考える会」近年の冊子テーマ>

年度	冊子タイトル
2001年	関西の祭り百景 ～関西の祭り文化考～
2002年	関西の山風土記 ～山を通してみる関西の歴史と文化～
2003年	関西の池紀行 ～池が映す歴史と文化～
2004年	始まりは関西 ～進取の精神と風土を探る～
2005年	関西と寺社 ～寺社を通じてみる関西～
2006年	記憶のシーン ～今はない関西、残したい関西～
2007年	笑いのディクショナリー ～関西の笑い、日本の笑い～
2008年	関西の道を巡る
2009年	昭和と関西の40年
2010年	関西のまち
2011年	関西の駅
2012年	関西うまいもんばなし
2013年	探検！発見！関西の近代化遺産
2014年	関西から おもてなし
2015年	関西の橋づくし、橋めぐり
2016年	関西のろおじ（路地）散歩
2017年	ココぞ関西、だけでない関西
2018年	音で感じる関西
2019年	関西の風物詩
2020年	関西の物語
2021年	ノスタルジック関西